

2017年1月19日

厚生労働省がん対策推進協議会長 門田守人様

がん対策推進協議会委員
(桜井、勢井、難波、馬上、若尾)

全体目標について

【桜井】

- ・別添資料により意見とする。

【難波】

- ・桜井委員提出の骨子案、「予防」「治療」「研究」「共生」を掲げることに同意する。

【馬上】

- ・患者であり患者の家族である国民そしてまたがん対策に参画すべき国民が一丸となって、がんを克服していくことをスローガンとする。
- ・今後のゲノム医療の進展による遺伝性疾患のさらなる解明や患者側のがんに対する認識の変化、希少がん、小児がん、難治性がんが遅れていることなどを鑑み、様々な観点から公平性をもって施策をすすめることを明記する。

【若尾】

- ・「がんの克服」をスローガンとし、桜井委員提出の「予防」「治療」「研究」「共生」を掲げる。
- ・特に一次予防に関しては、個別目標の中でタバコ対策、感染による発がん予防に重点を置くように書き込む。